



入庁3年目！Iさんにインタビュー

Iさん：令和6年4月奈良地検入庁
立会事務官（検察官とペアで執務）
趣味：ドライブ、テニス



検察官と一心同体となってお仕事するなんてかっこいい！
たくさん質問しちゃうぞ～

業務内容について

なっち：具体的にどんなお仕事をしているの？

検察官と共に事件の捜査や公判手続に携わり、検察官が円滑に業務を遂行できるように日々の業務のサポートをしています。取調べにも立ち会い、供述調書の作成や公判に必要な書類の準備等を行っています。事件現場の確認や参考人等の取調べのため、庁外に出張することも多いです。

立会事務官のとある1日

なっち：立会事務官はどんな1日を過ごしているの？

そのとき担当する事件によって毎日違うのですが、

10:00 被疑者調べ（調書の作成、多いと10ページ超も）

13:30 被害者調べ

15:00 検察官が公判へ（立会が見に行くことも）

16:00 公判に付随する事務処理

のように1日に何件も予定が入っていることが多く、スケジュール管理も立会の重要な仕事になります。

職員同士の関係性について

なっち：職員の人との関係性について教えて！

奈良地検は、小規模庁であり、職員数がちょうど良く、入庁間もない方でも、すぐに全員の顔と名前が一致するような規模感の職場です。そのため、何か困ったことなどがあれば、すぐに先輩職員や上司に相談できるため不安を抱えることなく、日々の業務に取り組むことができます。また、自分も仲が良い職員とご飯や遊びに行くことがよくあります。

なっち：素敵な職場環境だね～！ご飯や遊びに行くことで、仕事の疲れもリフレッシュできるね！

仕事にやりがいを感じる時

なっち：お仕事でやりがいを感じた瞬間を教えてください！

自分が作成・用意した書類が、公判手続で実際に提出されているところを見ると、まだ3年目の自分でも裁判の進行に貢献できているのかなと感じ、やりがいを感じます。また、奈良地検という小規模庁であるからこそ、1つの事件について、捜査から公判までのすべてを見届けることができる場合があり、検察庁として適切な判決等を得ることができた際には、達成感もあります。

給与、勤務時間などの勤務待遇について

なっち：立会事務官って忙しそう！時間内にどうしても仕事が終わらない場合には、どうしているの？

立会事務官は、捜査の都合や関係者の方からお話を伺う際など、残業が全くないとは言えない仕事です。仮に業務の都合でどうしても残らないといけない場合でも、残業した分の手当については支給されます。

就活生の方へメッセージ

奈良地検は、立会業務一つをとっても、刑事犯や交通事件など様々な種類の事件を担当することで、若いうちから様々な経験を積むことができるといった、小規模庁であるからこそそのメリットが多いと思います。絶賛開催中の業務説明会では、検察庁の業務内容や、奈良地検の和やかで楽しい雰囲気を知ることができると思うので、是非とも参加いただき、就職先の1つとして考えていただければ嬉しいです。社会人として働くには多くの不安があると思いますので、その場で気軽にご相談いただければと思います。頑張ってください！

なっち：楽しそうな職場の雰囲気が良く分かったよ！ありがとう！またね～！